

記者発表資料
令和6年7月10日
東北歴史博物館
担当：貝塚、小野寺
電話：022-368-0106
メール：thm-service@pref.miyagi.lg.jp

個人情報（電子メールアドレス）の流出について

宮城県東北歴史博物館において、下記のとおり19人分の電子メールアドレスが相互に見える形で送信した事案が発生いたしました。

当該者の皆様に多大な御心配と御迷惑をおかけしましたことにつきまして、心からお詫び申し上げます。

記

1 概要

令和6年7月13日（土）に開催する東北歴史博物館主催事業「写真教室」の参加希望者（県民）19人に対し、参加に係る案内を電子メールで送信した際、本来BCCで送信すべきところ、宛先（TO）に電子メールアドレスを入力した状態で送信したため、参加希望者の電子メールアドレスが相互に見える状態となったもの。

2 対応状況

令和6年7月9日（火）に、教室参加希望者へ、午前11時50分頃と午後1時30分頃の2回に分けて電子メールを送信したところ、約4時間後となる午後5時頃、他の職員の指摘によりBCCでの送信を行っていないことに気づき、午後7時頃、参加希望者19人に、謝罪と誤送信メールの削除を電子メールで依頼した上で、個別に電話連絡し、謝罪した。

送信した19人のうち17人の方とは連絡が取れ、状況について御理解いただくことができたが、未だ、お二人の方と連絡が取れていないため、引き続き連絡を行っている。

3 被害状況

現在に至るまで、本件に関する被害や苦情等は報告されていない。

4 原因

複数人宛の電子メールを外部に一斉送信する際には、電子メールアドレスをBCCで送付すべきところを誤って宛先（TO）に入力し、また、送信前に複数人で確認すべきであったがこれを失念したことによる。

5 再発防止

所属職員に対して、個人情報の取扱いについて指導を行い、改めて電子メールの一斉送信の際には、複数人による確認を徹底するよう、注意喚起を行った。